

# 露店等の火災予防自主点検表

## 【消火器】

- 消火器は、取り出しやすい場所に準備しており、正しい使い方を知っている。
- 消火器は、製造者の定める耐用年数以内であり、変形やサビがあるものは使用していない。(変形、サビがある場合は破裂事故のおそれがあります。)

## 【火気器具】

- コンロなどの火気器具の近くに燃えやすいものを置いていない。
- コンロなどの火気器具は、安定した不燃性の台に置いている。
- コンロなどの火気器具を使用している時は、みだりにその場から離れない。

## 【プロパンガス】

- ボンベは、火気から離れた日光が直接当たらない場所に置いている。
- ガスホースは、ひび割れ等の劣化のない専用のものを使用している。
- ガスホースと器具の取付け部分は、ホースバンド等でしっかりと止めている。

## 【カセットコンロ】

- カセットボンベは、しっかりと確実に装着している。
- カセットボンベ装着部分を覆うような調理器具やコンロを2台以上並べての使用はしていない。(カセットボンベが過熱され、爆発のおそれがあります。)

## 【ガソリン】

- ガソリン容器は、消防法令に適合した金属製容器のものを使用している。
- ガソリン容器は、火気から離れた日光が直接当たらない場所に保管している。
- ガソリン容器のキャップを開ける前は、必ず安全な場所で圧力を抜いて行う。
- ガソリンを取り扱う場合は、観客等と十分に離れ、火の気のない場所で行う。

## 【携帯発電機】

- 途中で給油しなくて良いように、使用前に燃料を十分に補給している。
- やむを得ず、燃料を給油するときは、必ず運転を止めてから行う。

## 【電気器具】

- 電気器具の熱により可燃物が高温にならないように設置している。
- 電気器具は適正に取り付け、過度の荷重や張力が加わらないようにしている。
- たこ足配線はせず、許容電流を守って使用している。
- 水のかかる場所で使用する電気器具は、防水型を使用している。
- 電気器具は取扱説明書どおりに使用している。

## 【放火防止対策】(2日以上連続して露店を開設する場合)

- 夜間等で無人になるときは、ボンベその他の燃料を置いたままにしない。
- 段ボールなど燃えやすいものを置いたままにしない。

## 【たばこ】

- たばこの吸い殻は、水を張った灰皿などに捨てている。

### — 福岡市消防局 —

各消防署連絡先	博多消防署 475-0119	城南消防署 863-8119
火事・救急は <b>119</b>	中央消防署 762-0119	早良消防署 821-0245
東消防署 683-0119	南消防署 541-0219	西消防署 806-0642